

■ 会社概要 (2025年3月20日現在)

社名 アルインコ株式会社
英文社名 ALINCO INCORPORATED
本店 大阪府高槻市三島江1丁目1番1号
大阪本社 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号
東京本社 東京都中央区日本橋2丁目3番4号
創業年月 1938年9月
資本金 63億6,159万円
従業員数 (連結) 1,425名 (単体) 770名

■ 役員 (2025年6月18日現在)

取締役	執行役員
代表取締役会長 井上 雄策	常務執行役員 小嶋 博隆
代表取締役社長兼 社長執行役員 小林 宣夫	常務執行役員 西岡 俊浩
取締役兼 専務執行役員 岡本 昌敏	常務執行役員 山本 和弘
取締役兼 常務執行役員 坂口 豪志	常務執行役員 川上 義広
取締役兼 常務執行役員 井上 智晶	上席執行役員 小土井 晃雅
社外取締役 水野 浩児	上席執行役員 鶴山 伸治
社外取締役 細川 明子	上席執行役員 佐倉 広太郎
取締役※ 吉井 敏憲	上席執行役員 神藤 和行
社外取締役※ 衣目 成雄	執行役員 鶴留 朋広
社外取締役※ 野村 新平	執行役員 青山 憲吾
	執行役員 勘木 正博
	執行役員 吉岡 寛子

注) ※は監査等委員であります。

■ 株式の状況 (2025年3月20日現在)

発行可能株式総数 35,200,000株
発行済株式数 21,039,326株
うち自己株式数 1,106,651株
株主数 12,074名

■ 株主メモ

事業年度	毎年3月21日から翌年3月20日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月20日 期末配当金 毎年3月20日 中間配当金 毎年9月20日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜4丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
	〒168-0063
郵送物送付先	東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	フリーダイヤル 0120-782-031 受付時間 9:00~17:00 (土・日・休日を除く)
URL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

株主優待について

毎年3月20日現在の当社株主名簿に記載された株主様を対象としております。

保有株式数	株主様への株主優待制度	
	3年未満保有	3年以上継続保有
500株以上1,000株未満	1,000円分の商品券	2,000円分の商品券
1,000株以上5,000株未満	2,000円分の商品券	3,000円分の商品券
5,000株以上10,000株未満	4,000円分の商品券	5,000円分の商品券
10,000株以上	6,000円分の商品券	8,000円分の商品券

上記の商品券は三井住友カードの「VJAギフトカード」となります。

ALINCO アルインコ株式会社
証券コード:5933

ALINCO

REPORT

第55期 年次報告書

2024年3月21日 >>>> 2025年3月20日

ALINCO アルインコ株式会社

証券コード:5933



この印刷物は、植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

表紙の作品について

表紙のイラストは、キクチユミさん作「生命の色彩」(パラリンアート作品)です。
※パラリンアートとは、障がい者の社会的参加と経済的自立を彼らの芸術的表現を通じて支援する一般社団法人障がい者自立推進機構です。アルインコは、「パラリンアート」を応援しております。

Paralym Art®



代表取締役会長 井上 雄策

代表取締役社長
兼 社長執行役員 小林 宣夫

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第55期（2025年3月期）の業績と次期の業績予想についてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善やインバウンド需要増加等を背景に景気は緩やかに回復したものの、物価高の継続、海外景気の下振れリスクや米国の政策動向を巡る不確実性の高まりなど、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主な関連業界である建設及び住宅関連業界においては、民間部門の設備投資や政府による国土強靱化のための加速化対策などから建設投資が引き続き堅調に推移しました。一方で、人手不足や建設業における労働規制強化による工期長期化、資材価格の高騰などが購買の抑制要因となり、仮設機材の購入を検討している顧客において、機材の購入に代えてレンタルで対応する動きが依然として継続しました。

このような状況の中、当社グループでは、コア事業で

ある仮設機材の販売とレンタルの連携を強化することにより、新型足場「アルバトロス」や付加価値の高い製品群の市場シェア拡大を進めるとともに、今後の中長期の飛躍を図るため策定した「中期経営計画2027」（2025年3月期（第55期）から2027年3月期（第57期）まで）の実行に取り組みました。

この結果、当期の売上高は、仮設機材分野での販売とレンタルの売上高増加に加え、物流関連分野において物流ソリューションや半導体工場向けニーズを着実に捉えたことにより、前期比6.4%増の616億01百万円と2期振りに過去最高を更新しました。また利益面については、営業利益は前期比23.2%増の21億96百万円、経常利益は前期比7.0%減の26億78百万円となりました。

なお、現在実行中の「中期経営計画2027」は、「コア事業の進化と事業ポートフォリオの再構築」「資本コストや株価を意識した経営の実現」「連結配当性向目標40%に加え累進配当を実施」をポイントとしております。2年度目となる次期については、これら取り組みを一層強化し、中期経営計画の目標達成に向けて邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画2027



利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

① 利益分配に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置付けております。

剰余金の配当につきましては、安定的な配当の維持を基本方針とし、**連結配当性向40%**を目標として配当を実施してまいります。また、自己株式の取得につきましては、株価や経営環境の変化に対する機動的な対応や資本政策及び株主の皆様に対する利益還元の一方法として、適宜その実施を検討してまいります。内部留保金につきましては、新型足場の市場シェア拡大に向けた投資や今後成長が見込める事業分野での積極的な新製品開発やM&Aなどに投資を行い更なる企業価値の向上を図るとともに、競争優位性の維持に必要な財務基盤の安定にも配慮してまいります。

なお、「中期経営計画2027」期間中は、1株当たり配当額を、前年度実績を下限として利益成長に応じて増加させる**累進配当**を実施することとしております。

② 当期の剰余金の配当

当期の期末配当金につきましては、連結業績及び連結配当性向などを勘案し、**1株当たり22円**とさせていただきます。2024年11月21日実施済みの中間配当金1株当たり21円と合わせまして、年間配当金は、前期に比べて2円増配の1株当たり43円となり、配当性向は**43.5%**となります。

③ 次期の剰余金の配当

次期の配当金につきましては、①の利益分配に関する基本方針に基づいて、連結配当性向40%の達成と累進配当の実施を勘案し、年間配当金は、当期に比べて1円増配の1株当たり44円を予定しております。

中期経営計画2027
POINT

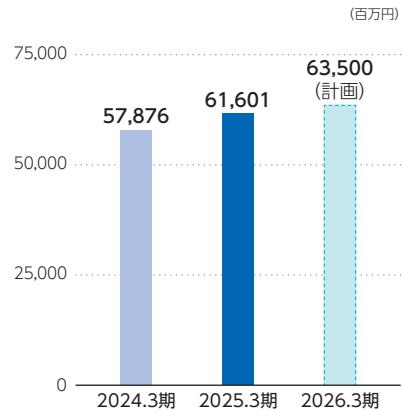
連結配当性向
40%目標

+

累進配当

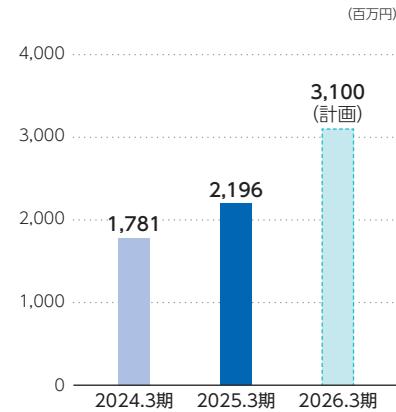
売上高

616億01百万円



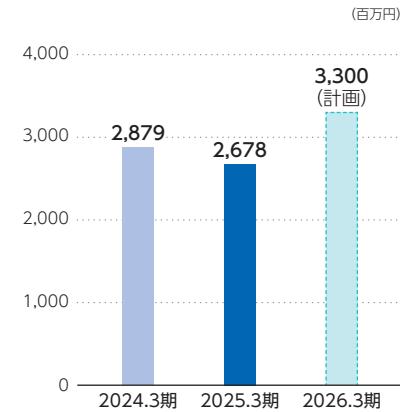
営業利益

21億96百万円



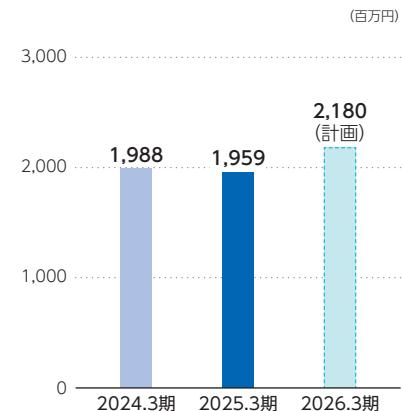
経常利益

26億78百万円



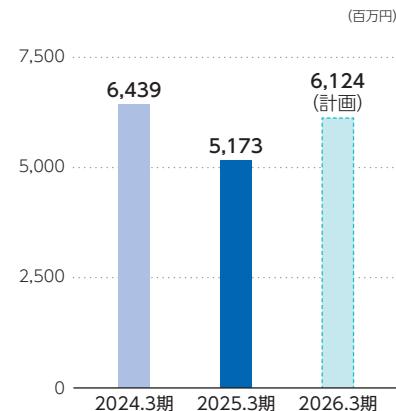
親会社株主に帰属する当期純利益

19億59百万円



EBITDA

51億73百万円



(注) EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 持分法投資損益

通期連結業績予想
(2026年3月期)

売上高	635億00百万円
営業利益	31億00百万円
経常利益	33億00百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	21億80百万円
EBITDA	61億24百万円

「福知山第2物流センター」が完成

2025年3月、福知山第2物流センターが竣工いたしました。
本センター及びその向かい側に位置する福知山物流センターとの一体管理・一元利用により、旺盛な建設用仮設機材の需要に対応するとともに、委託保管中の製品倉庫を集約することで業務効率化と経費の削減が実現いたします。
今後も更なるお客様へのサポート体制の強化とサービス向上を図ってまいります。



名称	福知山第2物流センター
所在地	京都府福知山市三和町みわ小字エコートピア12番 (長田野工業団地「アネックス京都三和」区画)
面積	敷地面積 14,668.37㎡ (約4,437坪) 延床面積 6,621.60㎡ (約2,003坪)
構造	鉄骨造2階建

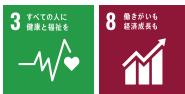
双福鋼器(株)の実験棟・倉庫棟・食堂棟が完成

2024年10月、当社グループ会社である双福鋼器(株)の実験棟・倉庫棟・食堂棟が竣工いたしました。
実験棟は高さ31mの広々とした平屋建てで、高層複雑化する物流システムの新規開発商材などの開発試験検証を行うことが可能となりました。今後、加振装置の導入も計画しており、高層化に加え、免振や耐震仕様のラック開発も進めることにより、お客様のご要望にお応えしてまいります。



住所	〒518-1155 三重県伊賀市治田字鳥屋ヶ尾2506-23
----	-----------------------------------

「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に認定



経済産業省及び日本健康会議が定める「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に3年連続で認定されました。この制度は、日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰するものです。

今後も「アルインコグループ健康経営宣言」に基づき、各種施策の実行を通じて、社員一人ひとりが健康で活気ある職場環境づくりに努めてまいります。

女性活躍推進企業として「えるぼし認定(2段階目)」を初取得



2025年3月、厚生労働省が定める女性活躍企業認定「えるぼし認定(2段階目)」を初めて取得しました。

「えるぼし」認定とは、女性活躍推進法に基づき、一般事業主行動計画の策定・届出等を行った事業主のうち、女性の活躍促進の実施状況が優良である等の一定の要件を満たした事業主が、厚生労働大臣から認定される制度です。

当社は「労働時間」「管理職比率」「多様なキャリアコース」の3項目の基準を満たし、2つ星に認定されました。

引き続き、社員一人ひとりが強みを最大限に発揮することを目指してまいります。



「第38回大阪市長杯ミニバスケットボール大会 ALINCO CUP」を開催しました



2025年1月、「第38回大阪市長杯ミニバスケットボール大会ALINCO CUP」が行われました。当社は、本大会に大阪エヴェッサのオフィシャルパートナーとして特別協賛しています。5日間にわたり熱戦が繰り広げられました。

今後も、青少年のスポーツ支援を通じて社会貢献活動に取り組んでまいります。



「第33回高槻シティハーフマラソン」への協賛



2025年1月、大阪府高槻市で「第33回高槻シティハーフマラソン大会」が開催され、今年度も当社が協賛を行いました。この大会は1992年から長く続いている大会であり、今年度も大いに盛り上がりました。各種目の入賞者への表彰式では当社製品が景品として贈られました。

今後も「高槻シティハーフマラソン大会」が長く愛される大会として継続していくことを願っています。

